




生活支援ロボットの実証実験を行います

－公募型「ロボット実証実験支援事業」－

県では、「さがみロボット産業特区」の取組の一環として、生活支援ロボットの実証実験の企画を全国から募集し、支援する「公募型『ロボット実証実験支援事業』」を推進しています。このたび、今年度採択した9件のうち、次の1件の実証実験を行うこととしましたのでお知らせします。

◎実施概要

ロボットの名称	顔識別機能付きモチベーション管理 AI アシスタント
実証実験実施者	リスク計測テクノロジーズ株式会社（横浜市中区） PLEN Robotics 株式会社（大阪府大阪市）
実験について	
日程	令和4年1月11日（火曜日）から31日（月曜日）の間で、各施設2週間程度
場所	おだわらイノベーションラボ（小田原市栄町1-1-15） 関内mass×mass（横浜市中区北仲通3-33 中小企業共済会館ビル）
ロボットの概要	顔識別機能付きモチベーション管理 AI アシスタント“PLEN Cube”は、利用者一人一人の顔を識別の上、声を分析することにより活動意欲や、集中力等のモチベーション情報を評価できる小型ロボットです。勤怠や施設等の入退館管理をはじめ、健康管理等への活用が期待できます。
実証実験の内容	コワーキングスペース利用者の入退館管理に用いることで、本人確認に係る受付業務の効率化や施設の安全性向上を検証します。併せて、入退館時に計測するモチベーションの評価データが、コワーキングスペースの利用環境の改善に活用可能かを検証します。  (画像提供：リスク計測テクノロジーズ株式会社)
取材について	公開 取材が可能です。希望される場合は事前に問合せ先に御連絡ください。

問合せ先

神奈川県産業労働局産業部産業振興課

課長 長沢 電話 045-210-5630

技術開発グループ 河野 電話 045-210-5640